

# ながははさん 夏休み!

## 永原御殿跡の発掘調査体験教室

目指すは將軍のトイレ!?



↑くわね右大臣の

↑くわね左大臣の

永原御殿跡は、江戸時代初期に徳川家康などが宿泊した将軍家専用の城郭です。この夏、遺跡発掘に参加して、地中に隠れた歴史の第一発見者になろう!

日時…令和5年 8月19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日) 午前9時30分～11時45分  
 場所…国指定史跡永原御殿跡 (野州市永原)  
 内容…永原御殿本丸「御休息所(ごきゆうそくじょ)」跡の発掘調査作業に参加します。  
 対象…小学生5年生以上、一般の方も歓迎します。 ※小学生が参加する場合は保護者同伴要。  
 参加費…無料

※参加希望日を申し込み、全体の日程調整のうえ、後日正式参加日と当日の持ち物等を連絡します。  
 ※原則先着順です。複数日を申し込まれる場合は、希望順位をお知らせください。この場合、第1希望以外は、他の申し込み者の第1希望を優先します。  
 ※約100㎡の調査区で、1日につき10人程度を予定しています。雨天中止。  
 ※発掘体験中の事故は、市民総合賠償補償保険にて対応します。  
 ※この事業は、姘王まちづくり推進協議会との共催で実施します。  
 ※新型コロナウイルス感染症の状況により、開催を中止する場合があります。



申し込み・問い合わせ…令和5年7月10日(月)～19日(水)  
 野州市教育委員会文化財保護課 Tel.(077)589-6436 Fax(077)589-5444 mail ; bunkazai@city.yasu.lg.jp

徳川将軍家の宿泊専用の城郭  
 国指定史跡「永原御殿跡」

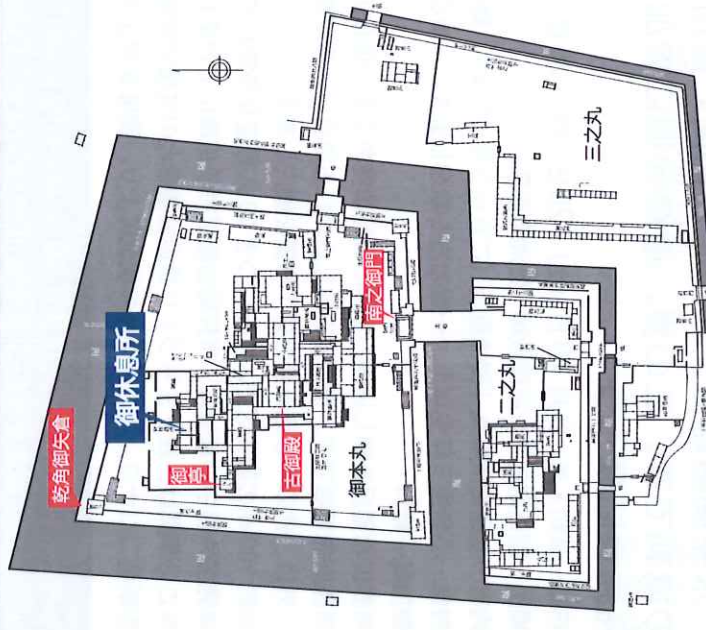
慶長五年(1600)、徳川家康は関ヶ原の戦いに勝利し、その3年後の慶長八年(1603)に江戸に幕府を開きます。ただし、それまでの政治の中心は上方であり、京都には朝廷と公家、大坂には豊臣家が存在しました。江戸に幕府を開いても、政局の動きによっては、上洛して関西で政務を行う必要がありました。

当時の将軍一行は軍勢を伴っての移動であり、日々の駐屯には陣所や城郭が必要でした。このため、主要な江戸から京都までの行程で、本来的に城郭の存在しないところは、新たに「御殿」「御茶屋」が建造されました。

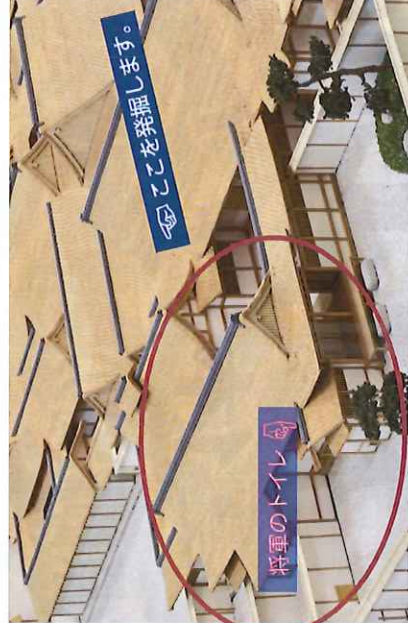
野洲郡永原は、京都から1日の行程にあり、もともとこの地域に徳川領が存在したこともあって、徳川家康によって上洛時専用の城郭「永原御殿」が築城されました。

「永原御殿」には築城・改修のときに作成された絵図面が残っており、現在現地で確認できる遺構は、第三代将軍徳川家光の最後の上洛のときに改修された姿であることが分かっています。野洲市教育委員会では、平成29年から永原御殿跡の部分的な発掘調査を実施し、令和2年3月に正式に国の史跡に指定されました。

これまでの発掘調査により、絵図面に描かれているとおり、「古御殿」「御亭」「南之御門」「乾角御矢倉」の遺構を発見しました。令和5年度は、本丸「御休息所(ごきゅうそくじょ)」跡を調査します。

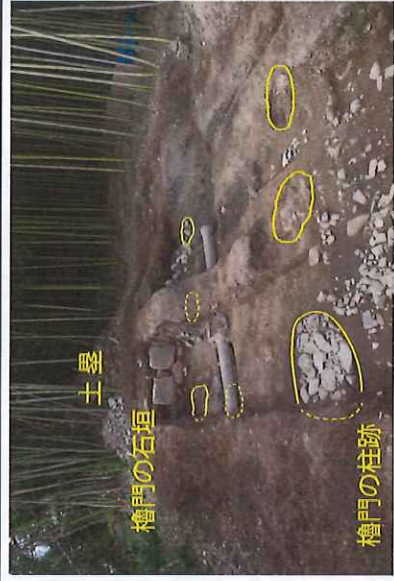


▲寛文十年(1670) 江州永原御茶屋御指図をトレスした図



▲永原御殿復元模型(本丸西の外側から見た本丸「御休息所」)

※銅鐸博物館では、永原御殿の江戸時代の絵図面から復元して製作した横型を展示しています。



▲本丸の正門「南之御門矢倉」(令和2年度調査)



▲令和4年度発掘調査体験の様子